

取扱説明書

THE LARGE

ザラージ

リモコン付きダブルタイマークロック

DTC-002

このたびは、ザラージ リモコン付きダブルタイマークロック DTC-002をお買い上げいただき、ありがとうございます。本製品をご使用のときは、必ず本書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、本書は保証書を兼ねています。すぐにお手にできる場所に保管し、紛失しないようご注意ください。

- 製品のデザイン、仕様、外観、価格は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。
- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することはおやめください。
- 本書の内容は予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
- 本製品は日本国内専用です。This product is for use only in Japan.
- 本書の作成には万全を期していますが、万一誤りなどございましたら、当社までご連絡ください。
- キングジム、KING JIM、ザラージ、THE LARGEは株式会社キングジムの商標または登録商標です。

動画での使用説明をご希望のお客様はこちらをご利用ください。 https://kingjim.jp/DTC-002_video/	
--	--



主な仕様

■ 本体	<div><div>外寸</div><div>質量</div><div>時計精度</div><div>標準電波を受信していないとき 平均月差±30秒(常温中)</div><div>カレンダー表示</div><div>電源</div><div>電池寿命</div></div> <div> <div>：約394(W)×260(H)×30(D)mm</div> <div>：約1,290g(電池含まず)</div> <div>：標準電波の受信に成功した直後 表示精度±1秒</div> <div>：2099年12月31日まで表示可能</div> <div>：単3形アルカリ乾電池×3本(別売)、ACアダプタ(AC0502)(別売)</div> <div>：約1年(アラームまたはタイマーを1日4回使用した場合) ※電池寿命は、使用環境・状況によって異なります。</div> </div>
-------------	---

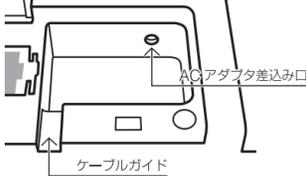
■ リモコン	<div><div>外寸</div><div>質量</div><div>操作範囲</div><div>電源</div></div> <div> <div>：約50(W)×125(H)×22(D)mm</div> <div>：約60g(電池含まず)</div> <div>：本体正面 最大約8m 上下左右 各20°以内 約5m</div> <div>：単4形アルカリ乾電池×2本(別売)</div> </div>
---------------	---

動作環境	：温度：0～45℃、湿度：30～80％(非結露)
保存環境	：温度：-10～55℃、湿度：5～80％(非結露)
セット内容	：DTC-002 本体、リモコン、取扱説明書(保証書付)

ACアダプタの使い方(別売)

電池を使用しない場合は、別売の専用ACアダプタ(AC0502)をご使用ください。

- ACアダプタを電池ボックス内にあるACアダプタ差込み口に差し込みます。
- ケーブルガイドにケーブルを通しながら、電池蓋を開めます。
- ACアダプタの電源プラグをコンセント(AC100V)に差し込みます。



故障かな? と思ったら

Q1.表示が薄い、表示がついたり消えたりする。

- 本体の電池が正しくセットされているか確認してください。
- 画面左下の電池交換マークが点灯している場合は、本体の電池を交換してください。

Q2.画面の表示が欠けたり、乱れたりする。

- 静電気による誤作動が考えられます。RESETボタンを押してください。

Q3.時刻やカレンダーが合っていない。

- 電波受信に失敗しているか、電波受信機能がOFFになっている可能性があります。再度受信設定をおこなうか、手動で時刻を合わせてください。

Q4.液晶にムラが表示される。

- 画面を拭くときなど、液晶パネルを強く押すと黒いムラが発生することがありますが、しばらく放置すると元に戻ります。

Q5.リモコンで本体を操作できない。

- リモコンの電池が正しくセットされているか確認してください。
- 本体からリモコンを操作する距離が離れすぎていると正しく動かない場合があります。必ず操作範囲内で操作してください。
- 本体とリモコンの間に遮蔽物がある場合は信号が届かず操作できない場合があります。本体とリモコンの間には物を置かないでください。

アフターサービスについて

保証書

保証書は販売店名・お買い上げ年月日等の記入をお確かめのうえ、販売店よりお受け取りください。保証書と保証規定の内容をよくご覧のうえ、大切に保管してください。

■ 修理に出されるときは

保証期間内は、保証規定に基づいて修理いたします。製品および保証書をお買い上げ販売店までお持ちください。保証期間後も、修理によって使用可能なときは、ご要望により有償で修理いたします。製品をお買い上げ販売店までお持ちください。なお、当社の都合により代替品に交換することで修理に代えさせていただく場合がございます。

■ お問い合わせ

アフターサービスについてご不明な点やご相談は、お買い上げ販売店、キングジム製品取扱店または当社お客様相談室にお問い合わせください。

	株式会社キングジム 東京都千代田区東神田二丁目10番18号 〒101-0031 https://www.kingjim.co.jp/	
---	---	--

©2025 KING JIM Printed in China 01-01

安全上のご注意

必ずお守りください!

お使いになる方々や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。本製品をご使用のときは、必ず本書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、本書は不明な点をいつでも解決できるように、すぐ取り出して見られる場所に保管してください。

- 次の絵表示で、お守りいただきたい内容を区別して説明しています。

-  は、気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。
-  は、してはいけない「禁止」の内容です。
-  は、必ず実行していただきたい「強制」の内容です。

	危険 この表示を守らずに、誤った使い方をすると、「死亡または重傷などを負う可能性があり、かつその切迫の度合いが高い危害が想定される」内容を示しています。
	電池のアルカリ液が目に入ったときは、失明などの障害のおそれがありますので、こすらずにすぐに水道水などの多量のきれいな水で十分に洗った後、医師の治療を受けてください。

	警告 この表示を守らずに、誤った使い方をすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。
---	--

-  本製品を分解、または改造しないでください。故障・火災・感電の原因となります。
-  本書に記載されていない操作はしないでください。事故や故障の原因となります。
-  本製品にお茶、コーヒー、ジュースなどの飲物をこぼしたり、殺虫剤を吹きかけたりしないでください。故障や火災・感電の原因となります。水などをこぼした場合には、電源を切り、販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
-  本製品を踏んだり、落としたり、叩いたりなど、強い力や衝撃を与えないでください。破損することがあり火災・感電の原因となります。破損した場合には、電源を切り、販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
-  新しい電池と使用した電池や古い電池、銘柄や種類の異なる電池などを混ぜて使用しないでください。特性の違いから、電池を漏液・発熱・破裂させるおそれがあります。
-  高温になる場所(火のそば、ストーブのそば、炎天下)、高温多湿やほこりの多い場所での本製品の使用や放置、保管をしないでください。発熱・破裂・発火の原因となります。
-  液晶画面が破損した場合、中の液晶には絶対に触れないでください。万一、口の中に入った場合は、すぐにうがいをして医師に相談してください。目に入ったり、皮膚に付着した場合は、きれいな水で十分に洗った後、医師の診断を受けてください。
-  ペースメーカーなどの医療機器を装着した人にマグネット部を近づけることは、大変危険です。おやめください。医療機器の正常な動作を損なうおそれがあります。
-  ACアダプタのコードを引っ張ったり、コードの上に重いものをのせないでください。火災・感電の原因となります。
-  表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。破裂・火災・感電の原因となります。
-  電池は極性通りに入れてください。間違った極性で入れた場合、電池を漏液・発熱・破裂させたり、本製品を破損させるおそれがあります。

	電池のアルカリ液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、すぐに水道水などの多量のきれいな水で洗い流してください。
---	--

-  電池はお子様が進み込まないように、手の届かないところに保管してください。万一お子様が飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
-  電池のアルカリ液をなめた場合には、すぐうがいをして医師に相談してください。

-  本製品を長時間使わない場合や、電池を使い切った場合は、本体から電池を取り出してください。電池から発生するガスにより、電池を漏液・発熱・破裂・発火させるおそれがあります。

-  万一、本製品または本製品の一部が破損した場合、そのまま使用せずすぐに使用を中止してください。
-  使用中に万一、煙が出る、においがする、異常な音がるなどの異常な状態が見られる場合は、すぐに電源を切り、使用を中止してください。そのまま使用すると発熱・破裂・発火・火災・発煙の原因となります。
-  別売の専用ACアダプタ(AC0502)以外のACアダプタは使用しないでください。当社が動作保証していないACアダプタを使用しますと、故障したり、過熱・発煙するおそれがあり、火災・感電の原因となります。

	注意 この表示を守らずに、誤った使い方をすると、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。
---	--

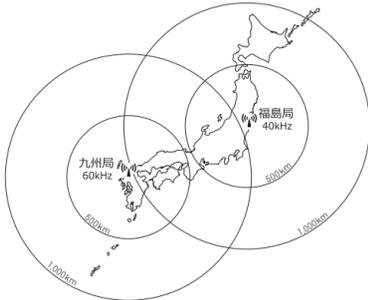
-  磁気カード(キャッシュカード、クレジットカード、プリペイドカードなど)と一緒に持ち歩いたり、保管しないでください。本製品の磁気により磁気カードが使えなくなることがあります。
-  本製品を屋外で使用しないでください。また、防塵・防水仕様ではありません。
-  本製品を直射日光の当たる場所、激しい振動のある場所、腐食性のガスの発生する場所で使用や放置、保管しないでください。
-  本製品を掛ける壁の材質・構造をご確認のうえ、本製品の重さに耐えられる掛け具を選んでください。必ず垂直な壁に取り付け、上下左右に軽く動かし、確実に掛かっているか確認してください。

取扱上のご注意

- 液晶画面を強く押す、叩くなど、故意に強い衝撃を与えたり、強くこすったりしないでください。傷の発生や破損の原因となることがあります。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン/シンナー/アルコール/洗剤などを用いると外装が変質するおそれがありますので、使用しないでください。
- 落下や転倒により、けがおよび器物を破損するおそれがありますので、確実に設置し、振動のある場所や不安定な場所には設置しないでください。
- 液晶画面に電池交換マークが表示されたら速やかに新しい電池に交換してください。液晶が薄くなったリ消えたり、アラームが鳴らないなど誤動作をする場合があります。また、電池交換の際は、時計がまだ動いていても全て指定の新品電池(本体：単3形アルカリ乾電池×3本)と交換してください。
- エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。急激な温度変化により結露すると、内部が腐食し故障の原因となります。
- 赤外線受信部に強い光を当てないでください。
- 本製品は長い間使用すると、紫外線(特に直射日光)や摩擦により変色することがあります。
- 無理な力がかかると、液晶画面や内部の基板などが破損し故障の原因となりますのでご注意ください。外部に破損がなくても保証の対象外となります。
- 使用中に無理なボタン操作をおこなうと、動作が停止する、データが失われるなど、通常と異なる動作をする場合があります。
- 本製品の廃棄方法については、各自治体の指示に従ってください。

電波時計について

電波時計とは、正確な「日本標準時」をのせた標準電波を受信して正確な時刻を表示する時計です。標準電波は情報通信研究機構が運用しており、現在は福島県の「おおたかどや山」と福岡県と佐賀県の県境の「はがね山」の2カ所から送信されております。これらの電波は条件の良い時は送信所から1000～1200km離れた距離でも受信可能とされ、ほぼ日本全国をカバーしています。ただし、受信範囲内であっても天候・地形・建物・時間帯・設置場所・時計の向きなどの影響で受信できない場合がございます。その場合はクオーツ時計として製品仕様に記載された精度で作動します。



	電波時計の受信範囲は、福島県と佐賀県の県境の「はがね山」の2カ所から送信されております。これらの電波は条件の良い時は送信所から1000～1200km離れた距離でも受信可能とされ、ほぼ日本全国をカバーしています。ただし、受信範囲内であっても天候・地形・建物・時間帯・設置場所・時計の向きなどの影響で受信できない場合がございます。その場合はクオーツ時計として製品仕様に記載された精度で作動します。
---	--

標準電波に関する詳しい情報は情報通信研究機構のホームページをご覧ください。(http://jijy.nict.go.jp/)
送信設備のメンテナンスなどにより電波の送信が停止される場合がございます。

【電波が受信しにくい場合】

電波発信局の方角に近い窓際で、強制電波受信をおこなうか、夜間では電波状態が良くなるので、手動で時刻合わせをしたあと、ご使用いただくと、夜間に電波を受信できる可能性が高くなります。

【使用場所について】

- 下記のような場所では、受信できない場合があります。
 - 地下、マンションやビルなどの中
 - 交通量の多い所や工事現場、空港の近くなど電波障害の起きるところ
 - 金属製の雨戸やブラインドの近く
 - 金属製の家具の上など電波を遮断する場所
 - 高圧線、テレビ塔や電車の高架橋の近く
 - 電化製品やOA機器の近く
 - 周囲が山やビルなどに囲まれ、電波の入りが悪いところ

電波受信の方法

電波受信をはじめる

【強制電波受信】

- 本体背面の電波受信切替スイッチをONに切り替えると強制電波受信を開始することができます。また、電波受信切替スイッチがONの状態で、電池をセットまたはRESETボタンを押下すると、すべての表示が点灯した後、強制電波受信を開始します。

- 電波受信中は、電波アイコンが点滅します。
電波が強い **電波が弱い** **電波がない**
 - 電波受信まで、最長で約20分程度かかります。
 - 電波受信中に、電波受信切替スイッチをOFFにすると電波受信を中止します。

- 受信が完了すると、電波アイコンが点滅から点灯に変わります。電波アイコンは、受信後30分間点灯し、消灯します。

- **受信成功**
- **受信失敗**

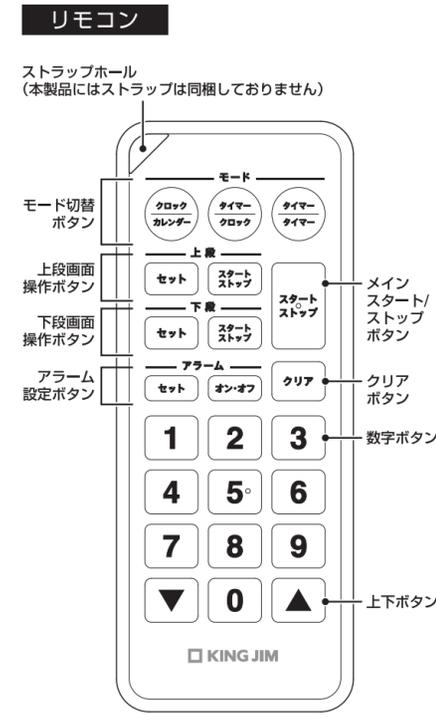
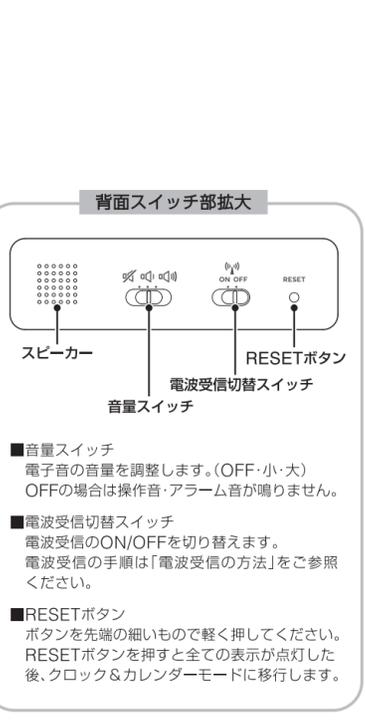
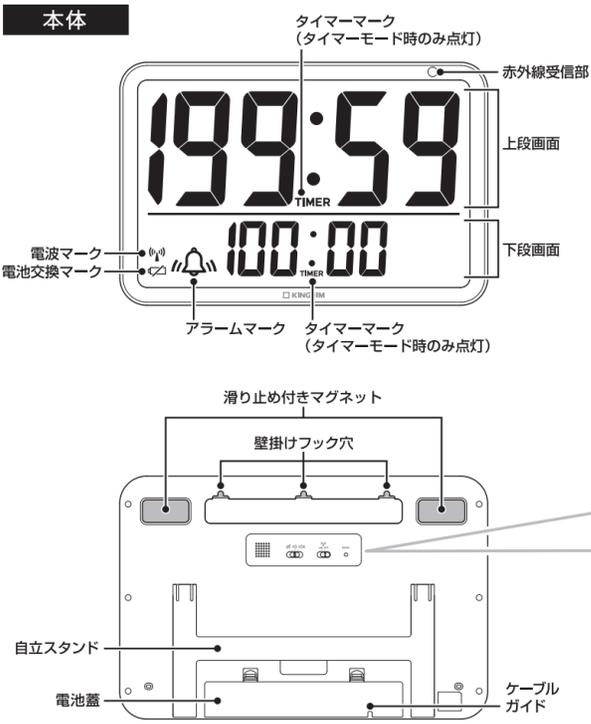
【自動電波受信】

電波受信切替スイッチがONの場合、電波の定時受信をおこないます。定時受信は毎日AM2時から5時の間に最大4回自動的に受信を開始します。

電波受信のOFF

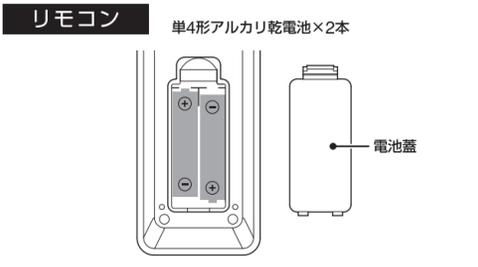
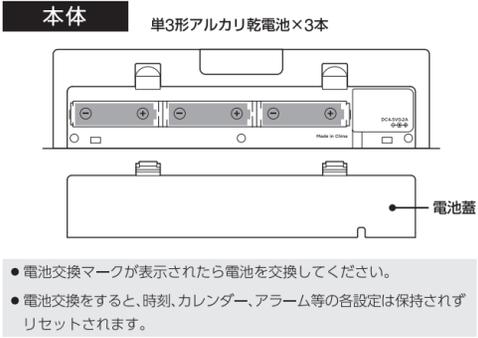
受信環境が悪い場所での使用や、任意に時刻をずらしてご使用するなどで、電波受信機能をOFFにしたい場合は、電波受信切替スイッチをOFFにしてください。電波アイコンが消えると定期的におこなわれる電波受信機能がOFFになります。

各部の名称

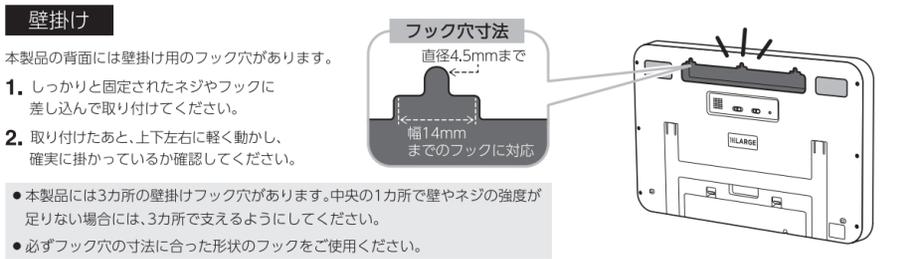


電池の入れ方

- 電池蓋のツメに指をかけて電池蓋を開けます。
- 指定の電池(別売)を電池ボックスに記載されている+/-の極性表示に合わせて正しくセットし、電池蓋を閉めます。



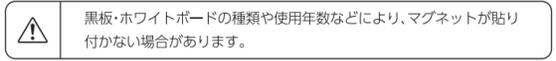
設置方法



マグネット貼り付け

本製品の背面にはマグネットがついています。

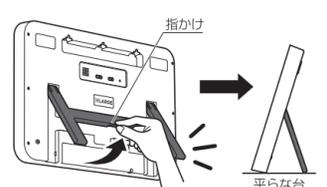
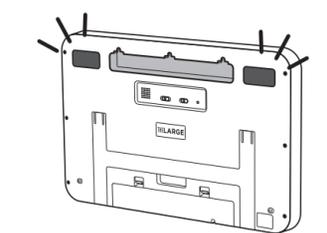
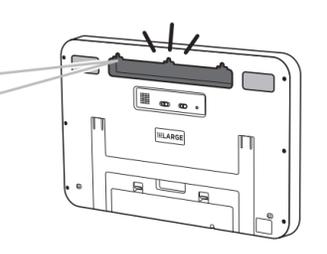
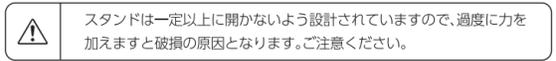
- 本製品を、スチール面などに貼り付けます。しっかりと貼り付いているか確認のうえ、手を離します。
- 貼り付けたあと、滑り落ちたり、落下のおそれがないか確認してください。



据え置き

本製品の背面には自立スタンドがついています。

- 自立スタンドの「指かけ」に指をかけ、スタンドを引き出して最後まで開けてください。
- 平らで安定した台の上に置き、がたつきがないか確認してください。



クロック&カレンダーモード



日時を合わせる

通常の電波時計は受信に最長で約20分程度の時間がかかります。また夜間以外は電波を受信しにくい場合があります。初めての時刻設定は、手動でおこなうことをおすすめします。

手動で時刻を合わせる

- 【上段 **セット**】を押すと、時刻設定画面に移行します。

- 12/24時間表示→時間→分の順に設定します。
- 各設定中、10秒間操作しないと設定前の状態に戻ります。

- 12/24時間表示が点滅します。【▼▲】を押すと12/24時間表示が切り替わります。【上段 **セット**】を押すと設定完了し、時間の設定に移行します。

- 12時間表示を選択した場合、AM/PMの設定に移行します。【▼▲】を押すとAM/PM表示が切り替わります。【上段 **セット**】を押すと設定完了し、時間の設定に移行します。

- 時間の表示が点滅します。【0～9】もしくは【▼▲】を押し、時間を設定します。【上段 **セット**】を押すと設定完了し、分の設定に移行します。

- 分の表示が点滅します。【0～9】もしくは【▼▲】を押し、分を設定します。【上段 **セット**】を押すと設定完了し、設定した時刻が表示されます。

手動で日付を合わせる

- 【下段 **セット**】を押すと、日時設定画面に移行します。

- 西暦→月→日の順に設定します。
- 各設定中、10秒間操作しないと設定前の状態に戻ります。

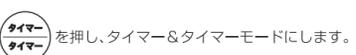
- 西暦の表示が点滅します。【0～9】もしくは【▼▲】を押し、西暦を設定します。【下段 **セット**】を押すと設定完了し、月の設定に移行します。

- 最大2099年まで設定できます。

- 月の表示が点滅します。【0～9】もしくは【▼▲】を押し、月を設定します。【下段 **セット**】を押すと設定完了し、日の設定に移行します。

- 日の表示が点滅します。【0～9】もしくは【▼▲】を押し、日を設定します。【下段 **セット**】を押すと設定完了し、曜日が自動的に表示されます。

タイマー&タイマーモード(ダブルタイマー)



カウントダウンの使い方

- 【上段 **セット**】を押すと、タイマー設定画面に移行し上段表示が点滅します。
- 【0～9】もしくは【▼▲】を押し、時間を入力します。

- 設定中、**クリア**を押すと表示が「00:00」になります。
- タイマー設定中、10秒間操作しないと設定前の状態に戻ります。

- 再び【上段 **セット**】を押すと、入力した時間でタイマーが設定されます。

- タイマーを設定した状態で【上段 **スタート**】を押すと、カウントダウンが始まります。「00:00」になると、画面が点滅してアラーム音が鳴ります。アラーム音を止めたい場合は、【上段 **スタート**】もしくは【メイン **スタート**】を押します。

- アラーム音は15秒間鳴ったあと自動で停止し、タイマー設定状態に戻ります。
- カウントダウン中に【上段 **スタート**】を押すと、一時停止となります。再度、【上段 **スタート**】を押すことで再開します。
- カウントダウン中はモード切替ボタンが無効になります。
- 下段を使用する場合は、同じ手順で【下段 **セット**】【下段 **スタート**】をご使用ください。
- カウントダウンは最大199分59秒まで設定できます。

カウントアップの使い方

- 【上段 **セット**】→**クリア**→【上段 **セット**】の手順でボタンを押し「00:00」表示にします。

- 【上段 **スタート**】を押すと、カウントアップが始まります。「199:59」までカウントアップすると、画面が点滅してアラーム音が鳴ります。アラーム音を止めたい場合は、【上段 **スタート**】もしくは【メイン **スタート**】を押します。

- アラーム音は15秒間鳴ったあと自動で停止し、「00:00」表示に戻ります。
- カウントアップ中に【上段 **スタート**】を押すと、一時停止となります。再度、【上段 **スタート**】を押すことで再開します。
- カウントアップ中はモード切替ボタンが無効になります。
- 下段を使用する場合は、同じ手順で【下段 **セット**】【下段 **スタート**】をご使用ください。
- カウントアップは最大199分59秒まで計測できます。

カウントダウン(上段・下段同時操作)

- 上段・下段共にカウントダウン設定状態にします。(**カウントダウンの使い方** を参照)
- 【メイン **スタート**】を押すと上段・下段のカウントダウンが同時に開始されます。「00:00」になると、画面が点滅してアラーム音が鳴ります。アラーム音を止めたい場合は、【メイン **スタート**】を押します。【上段 **スタート**】を押した場合、上段のアラーム音が停止します。【下段 **スタート**】を押した場合、下段のアラーム音が停止します。

- アラーム音は15秒間鳴ったあと自動で停止し、タイマー設定状態に戻ります。
- カウントダウン中に【上段 **スタート**】を押すと上段のみが一時停止し、【下段 **スタート**】を押すと下段のみが一時停止します。【メイン **スタート**】を押すと上段・下段が同時に一時停止されます。再度、同じボタンを押すことで再開します。

- カウントダウン中はモード切替ボタンが無効になります。

カウントアップ(上段・下段同時操作)

- 上段・下段共に「00:00」表示にします。
- 【メイン **スタート**】を押すと上段・下段のカウントアップが同時に開始されます。「199:59」までカウントアップすると、画面が点滅してアラーム音が鳴ります。アラーム音を止めたい場合は、【メイン **スタート**】を押します。【上段 **スタート**】を押した場合、上段のアラーム音が停止します。【下段 **スタート**】を押した場合、下段のアラーム音が停止します。

- アラーム音は15秒間鳴ったあと自動で停止し、「00:00」表示に戻ります。
- カウントアップ中に【上段 **スタート**】を押すと上段のみが一時停止し、【下段 **スタート**】を押すと下段のみが一時停止します。【メイン **スタート**】を押すと上段・下段が同時に一時停止されます。再度、同じボタンを押すことで再開します。

- カウントアップ中はモード切替ボタンが無効になります。

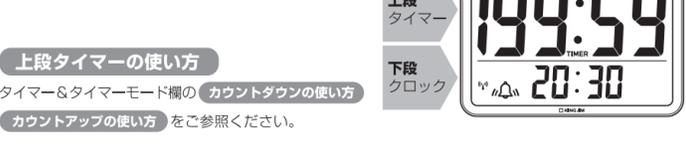
カウントダウン・カウントアップ同時使用の場合

上段・下段でカウントアップとカウントダウンの異なるタイマーを動作中、各ボタンを押すと以下の通りに動作します。

- 【メイン **スタート**】:上段・下段共にタイマーが停止します。再度【メイン **スタート**】を押すことでタイマーが再開します。
- 【上段 **スタート**】:上段のタイマーのみが停止します。【上段 **スタート**】もしくは【メイン **スタート**】を押すことでタイマーが再開します。
- 【下段 **スタート**】:下段のタイマーのみが停止します。【下段 **スタート**】もしくは【メイン **スタート**】を押すことでタイマーが再開します。

- 電子音の種類
 - 上段タイマー音:ピビビビの繰り返し音
 - 下段タイマー音:ビビの繰り返し音
 - アラーム音:ピビビビの繰り返し音

タイマー&クロックモード



下段クロックの使い方

時刻を変更の場合は、クロック&カレンダーモード欄の **手動で時刻を合わせる** をご参照のうえ、同じ手順で【下段 **セット**】をご使用ください。

アラーム機能

アラームの時間を設定する

クロック&カレンダーモード、タイマー&クロックモードのみアラームの時間を設定することができます。

- 【アラーム **セット**】を押すと、アラーム設定画面に移行します。
 - AM/PM(12時間表示の場合)→時間→分の順に設定します。
 - 各設定中、10秒間操作しないと設定前の状態に戻ります。

- AM/PM表示が点滅します。【▼▲】を押すとAM/PM表示が切り替わります。【アラーム **セット**】を押すと設定完了し、時間の設定に移行します。

- 12時間表示の場合のみ設定をおこないます。

- 時間の表示が点滅します。【0～9】もしくは【▼▲】を押し、時間を設定します。【アラーム **セット**】を押すと設定完了し、分の設定に移行します。

- 分の表示が点滅します。【0～9】もしくは【▼▲】を押し、分を設定します。【アラーム **セット**】を押すと設定完了し、アラームONの状態になります。

- アラームがONの場合、アラームマークが点灯します。
- アラームがONの場合、毎日設定した時間にアラーム音が鳴ります。
- アラーム音は15秒間鳴ったあと自動で止まります。【メイン **スタート**】もしくは【アラーム **スタート**】を押すとアラーム音が止まります。

アラームのON/OFFを切り替える

3つのすべてのモードでアラームのON/OFFを切り替えることができます。

- アラームがONの状態で、【アラーム **スタート**】を押すと、アラームがOFFになります。

- アラームマークが点灯状態から非点灯になります。

- アラームがOFFの状態で、【アラーム **スタート**】を押すと、アラームがONになります。

- アラームマークが点灯します。